

長崎県地学会誌

第70号

2006

目 次

研究報告

- 酸性雨と酸性霧……………渡辺 博光……1
今福川右岸の巨大地すべり……………葭谷 武司……9
長崎市茂木・飯香ノ浦地域の岩屑なだれ堆積物……………布袋 厚……17

地学教育

- 地学教育の社会的な役割とは—防災の視点から考える—……………藤田 光……31
建築用（外壁・床・道路）の石材について……………山口 修弘……35

日曜地質巡検会記事

- 北高来郡森山町の火山岩類と活断層……………阪口 和則・寺井 邦久……43

平成18年度研究発表会講演要旨……………51

長崎県地学会記事……………58

平成17年度会務報告

平成17年度一般・特別会計報告

会員の動静

投稿規定（2006年6月改訂）

平成18年10月

長崎県地学会

長崎県地学会 平成18年度総会・研究発表会

日時：平成18年6月25日（日）

午前10時00分～午後4時15分

会場：長崎大学教養部教育工学実験室

（午前の部）

総合司会

鶴田 勝也（県教委）

開会のことば……………阪口 和則（長崎県地学会副会長）

前半 座長 寺井 邦久

【研究発表】

- ① 長崎市茂木～飯香ノ浦一帯で発見された岩屑なだれ堆積物……………布袋 厚（長崎市）
- ② リビアでの皆既日食観測 ―皆既日食に対するデジタルカメラの適正―
……………松本 直弥（プラネット・エム）
- ③ 長崎県において想定される被害地震……………清水 洋（九州大学地震火山観測研究センター）
（休憩）

後半 座長 布袋 厚・松本 直弥

- ④ 偏光顕微鏡を用いたアスベスト鑑定への試み……………柏原公二郎（株昭和ボーリング）
- ⑤ 佐世保・松浦地域を中心とした地学研修講座……………寺井 邦久（長崎県教育センター）
- ⑥ 「石の記憶」展に参加して（活動報告）
……………武内 浩一（県窯業技術センター）

昼食・役員会（教育工学実験棟1階11番教室）

（午後の部）

総合司会

陶山 一也（長崎北高）

平成18年度長崎県地学会総会

議長：松本 直弥（プラネット・エム）

1. 会長あいさつ……………清水 洋（長崎県地学会会長）
2. 平成18年度総会議事（別紙）

（休憩）

【記念講演】

〔講師紹介 清水 洋（会長）〕

『海底調査による過去の地震活動の復元と将来の活動予測』

講師 高知大学 理学部 岡村 眞 教授

閉会のことば……………阪口 和則（副会長）

記念写真撮影

【懇親会】「長崎パークサイドホテル」（長崎市平和町14-1）

参加者：8名